

エコライフDAY&WEEK埼玉

2024（夏）

～ストップ！地球温暖化～



1 エコライフDAY&WEEK2024（夏）結果

参加した人数

1,831人

※小学生344人、中学生182人、特別支援学校生6人と、そのご家族及び教職員など多くの方が参加しています！

削減した二酸化炭素の量

約**7.8**トン

※1人当たりの削減量は約4.3kgです。

ブナの木：約709本
(スギの木：約557本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

※1年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木1本が約11kg（独立行政法人森林総合研究所調べ）、スギの木1本が約14kg（林野庁HP）として換算しています。
※2023年（夏）より一週間単位の取組を集計に合算した為、二酸化炭素の削減量が例年に比べ大幅に増加しています。

2 集計結果

区分	参加した人数	削減した二酸化炭素量
小学校	1,205人	4,544kg
中学校	502人	2,646kg
特別支援学校	16人	82kg
個人での参加等	108人	526kg
合計	1,831人	7,798kg

※小・中・特別支援学校の参加した人数は、家族・教職員も含まれます。

※構成表の値は、小数点以下を四捨五入して計算しています。

3 エコライフ（夏）の推移

実施年	参加した人数	削減した 二酸化炭素量	1人当たり 削減量
2024	1,831人	7,798kg	4.3kg
2023	2,990人	12,325kg	4.1kg
2022	3,622人	3,044kg	0.8kg
2021	4,847人	4,838kg	1.0kg
2020	10,851人	9,708kg	0.9kg

※2020～2022年度は1日間の取組、2023年度から1週間の取組を合算

4 参加者の感想・工夫点など

《小学生》

- 見直してみると、無駄が多いことに気づいた。これからは、無駄な電気を使わないようにしたいです。
- 取り組み内容を家族で共有し、忘れないよう声がけして取り組みました。そのお陰で、再認識するようになり、エコ生活を続けられる第一歩になりました。
- 小さなことの積み重ねが環境をよくしていけることにつながっているのだなと感じた。

《中学生・高校生・一般》

- 今までやってきて少しずつ温室効果ガス排出を少なくすることなできて成果を毎回感じる事ができたのでコツコツと続けてきて良かったなと思いました。
- 電気代をうまく節約する大切さに気づけたのでよかったです。
- 商品を買うときに、手前のものを買わずに奥のものを買ってしまった。手前のものを選ぶようにしたい。

**この取組をきっかけに、環境にも家計にもやさしい
エコライフを続けていきましょう！**